

事業報告書 2022年度

学校法人 創造社学園

## Ⅱ. 事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

### 一. 学園の概要

1. 法人所在地 学校法人 創造社学園  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番15号  
TEL 06-6459-6211 FAX 06-6459-6212 Website [www.sozosha.ac.jp](http://www.sozosha.ac.jp)
  
2. 沿革
  - 1967年10月(昭42) 創立(大阪デザインスクール設立・於ナカイ会館)
  - 1980年3月(昭55) 校舎新築・移転(大阪市北区芝田2-5-1)  
創造社デザイン専門学校に校名変更(専修学校認可)
  - 1981年7月(昭56) 学校法人創造社学園 認可
  - 1982年4月(昭57) オンリーワン宣言 発表
  - 1986年3月(昭61) 現校舎新築・移転(大阪市福島区福島6-25-23)
  - \* 1987年10月(昭62) 創立20周年
  - 1990年7月(平2) 創造社アップルトレーニングセンター(SATC) 開所(西日本初)
  - 1993年9月(平5) 専門学校飛騨国際工芸学園を設置(学校法人清見学園を吸収合併により継承。  
以下高山校という。)
  - ▽専門学校飛騨国際工芸学園(HIDA INTERNATIONAL SCHOOL OF CRAFT&DESIGN)  
所在地: 〒506-0812 岐阜県高山市漆垣内町3180番  
設立: 1987年12月14日(昭62)、(開学日: 1988年4月4日(昭63))
  - 1995年4月(平7) 別館校舎を建設  
専門士(称号)制度適用校指定  
ATC梅田(SATC改称)として運営開始
  - \* 1997年4月(平9) 学内LANの完成、ホームページ供用開始、創立30周年(10月)
  - 1998年4月(平10) 進路指導強化、ナビゲーションセンターを設置  
CCU、サイバーカレッジ梅田(ATC梅田改称)として運営開始
  - 1999年4月(平11) デジタル工房とアナログ工房に工房施設再編拡充  
CCUが雇用能力開発機構(現独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)の受託事業を開始
  - 2001年4月(平13) 集中授業システム及び学外履修制度(振替履修)の導入
  - 2004年4月(平16) 就職総合支援WEBサイト「JOB ON DEMAND」運用開始、ビジネス創造・産学共同開発「夢工房」事業開始—文部科学省受託事業(2件)
  - 2005年4月(平17) 「独立起業支援サイト飛騨家具.com」運用開始—文部科学省受託事業(高山校)
  - 2006年4月(平18) 「就業支援サイト テュアルネット」運用開始—文部科学省受託事業  
「地域人材育成事業」開始—文部科学省受託事業(高山校)
  - 2007年4月(平19) 「WEBサイト デザインスクール」運用開始—文部科学省受託事業  
「WEBサイト 木の大学.com」開始—文部科学省受託事業(高山校)
  - \* 2007年10月 創立40周年

- 2008年3月(平20) 別館校舎を廃止、本館全面リニューアル  
4月 新教育課程の科目・専攻を拡充(ウェブ専攻新設、プロダクト専攻夜間部新設)  
「シヨブ・コンサルジユ」・「デザイン・カウシル」WEBサイト運用開始—文部科学省受託事業  
8月 (高山校)2009年度(平21)より新入生募集停止決定
- 2010年3月(平22) (高山校)第21期生卒業(同年4月高山校休校)
- 2011年4月(平23) 「工業製品表面性状管理者養成カリキュラム」運用体制構築—文部科学省補助事業  
9月 生涯学習事業部の新体制構築—リカレントスクール大阪校(サイバーカレッジ梅田を改称)
- 2012年3月(平24) リカレントスクール三宮校開設(同年度訓練事業開始)  
4月 専門課程2年制全学科に産学接続デュアルコース(企業実習)を設置、コースを拡充
- 2013年3月(平25) 専門学校飛騨国際工芸学園(高山校)の廃止(同年3月25日認可)
- 2014年2月(平26) **ISO29990 認証登録**:「創造社デザイン専門学校」、「創造社リカレントスクール」の2校。  
4月 「**職業実践専門課程**」(昼夜間専門士4学科)文部科学大臣認定受けスタート。  
9月 「専門実践教育訓練給付金」指定講座として厚生労働大臣の指定を受ける。
- 2015年4月(平27) 学科名称変更:d.school、i.schoolを冠した学科名称に変更
- 2016年4月(平28) 学科をi.school(昼間部)、d.school(夜間部)に再編し、定員・学科・専攻  
コースを変更。応用研究科をi.scool応用研究科として4年制課程へ改組  
9/7:株式会社キャリアプログラム設立(就業支援)
- 2017年3月(平29) 「質保証取組マーク」では、厚生労働省が定めるサービスガイドライン基準を満たし  
ていると認定され、創造社リカレントスクール(大阪校・三宮校)にマーク付与される。
- 2017年8月(平29) 西区江戸堀に新校舎の土地建物購入(8/31)、  
★新校舎所在地:大阪市西区江戸堀1丁目25番15号、建物 地下2階付8階建  
8/17:大阪府 校地校舎変更届提出、9/6:学校用途変更確認済証受領。
- \* 2017年10月 創立50周年(10月23日)
- 2018年4月(平30) 大阪府離職者等再就職訓練事業・長期高度人材育成コース(期間2年)受託開始。  
受託2コース(情報セキュリティ管理者資格コース、ビジュアルデザイン・クリエイターコース)
- 2019年2月(平31) 学事システム(キャンパスプラン)クラウド化  
4月 4/1:大阪市福島区福島6丁目25-25から移転、新校舎全面オープン  
学則変更:学科設置(昼間部2学科)、学科名称・定員変更、教科課程表変更、等  
11月 リカレントスクール・ホームページリニューアル
- 2020年3月(令2) 「**職業訓練サービスガイドライン適合事業所認定**」:創造社リカレントスクール大阪校、三  
宮校ともに認証を受ける(厚生労働省が定めるサービスガイドライン基準に基づく適  
合審査に合格/この時点で、全国40校、関西8校)  
4月 新型コロナ感染拡大する。緊急事態宣言発出(4/10~5/23一時休校の措置)
- 2021年3月(令3) 「**プライシマーク**」付与適格認定を学園が受ける。  
8月~10月 新型コロナワクチン職域接種を本館にて実施(第1回・第2回接種)
- 2022年4月(令4) 創造社リカレントスクール三宮校の訓練事業を(株)キャリアプログラムに事業譲渡。
- 2023年1月 学則変更(一部学科廃止)、校舎変更の届出
- 2023年4月(令5) 創造社リカレントスクール大阪校の訓練事業を(株)キャリアプログラムに事業譲渡。

### 3. 設置する学校等

#### 【創造社デザイン専門学校】（SOZOSHA COLLEGE OF DESIGN）

創 立 1967年10月23日（昭42）  
課 程 デザイン専門課程  
所 在 地 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番15号  
学 校 長 明上 友幸  
TEL 06-6459-6221 FAX 06-6459-6222

#### 職業訓練教校

#### 【創造社リカレントスクール 大阪校】・・・（2023年4月1日、事業譲渡予定）

開 所 1990年7月（平2）、（創造社アップルトレーニングセンターとして開所）  
講 座 公共職業訓練・求職者支援訓練  
所 在 地 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番15号  
TEL 06-6459-6241 FAX 06-6459-6242

#### 【創造社リカレントスクール 三宮校】・・・（2022年4月1日、事業譲渡）

### 4. 役 員 （2023年5月1日現在）

理事長 明上 友幸  
理 事 宮井 工文 明上 寿子 末吉 久美生 松村 眞吾 生地 由一  
監 事 古谷 一夫 小西 ふみ子

### 5. 教職員 （2023年5月1日現在）

【創造社デザイン専門学校】 教員（学校長含む） 54名  
【学校法人 創造社学園】 職 員 13名 校 医 1名  
合 計 68名

### 6. 取引金融機関

関西みらい銀行 梅田中央支店、 池田泉州銀行 本店営業部、 ゆうちょ銀行  
三菱UFJ銀行 大阪駅前支店、 りそな銀行 梅田支店

### 7. 主要取引先

大塚商会、 関西エンジニアリング、 神田通信機、 くろがね工作所、 コ・コラ ウェスト、  
J S コーポレーション、 システムディ、 セコム、 高松テクノサービス、 T o o、  
ディスコ、 日本トリコム、 富士製版印刷、 富士フィルムビジネスソリューション、  
マイナビ、 三菱総研 DCS、 リクルート

### 8. 主要関係団体

大阪府産業デザインセンター、 大阪市企業人権推進協議会、 おおさか人材雇用開発人権センター、  
大阪商工会議所、 （社）私学経営研究会、 （社）総合デザイナー協会、 俵法律事務所、  
（公益社）日本インテリアデザイン協会、 （社）日本インテリアデザイナー協会、 （社）日本空間デザイン協会、  
（社）日本グラフィックデザイナー協会、 りそな総合研究所、

## 9. 設置課程・制度・定員等（2022年度）

### (1) 創造社デザイン専門学校

課程	部	学 科	就業年数	入学定員	総定員
デザイン 専門課程	昼間部	※ コトづくり学科	2年制	20名	40名
		※ モノづくり学科	2年制	20名	40名
		小 計		40名	80名
		ビジュアルデザイン学科	2年制	20名	40名
		産業デザイン学科	2年制	20名	40名
		小 計		40名	80名
	夜間部	※ コトづくり学科	2年制	20名	40名
		※ モノづくり学科	2年制	20名	40名
		小 計		40名	80名
		ビジュアルデザイン学科	2年制	20名	40名
		産業デザイン学科	2年制	20名	40名
				40名	80名
	昼間部	※アントレプレナー学科（高度専門士課程）	4年制	20名	80名
	合 計				180名
注 記	昼・夜間部	※印4学科は「 <u>職業実践専門課程</u> 」として文部科学大臣の認定。 ※印4学科は「 <u>専門実践教育訓練給付</u> 」制度の指定講座として厚生労働大臣の指定。 ※印 2023年度、アントレプレナー学科廃止。			

### (2) 職業訓練校：デザイン分野を主として、デジタル技能訓練等の職業能力修得を支援する生涯学習・職業訓練

#### 創造社リカレントスクール 大阪校

	コ ー ス	期 間	定 員	開講数
職 業 訓 練	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） Webデザイナー実践科	4ヶ月	20名	4講座
	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） グラフィックデザイン実践科	4ヶ月	20名	2講座
	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） Javaプログラマー実践科	5ヶ月	20名	2講座
	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） クラウドエンジニア基礎実践科	4ヶ月	20名	1講座
	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） データサイエンス基礎実践科	5ヶ月	20名	2講座
	大阪府公共職業訓練（企業実習付コース） AIプログラマー実践科	5ヶ月	20名	2講座

大阪府公共職業訓練（知識等習得コース） パソコン事務+Web科	3ヶ月	30名	3講座
大阪府公共職業訓練（知識等習得コース） Webデザイン+開発基礎科	4カ月	30名	3講座
大阪府公共職業訓練（知識等習得コース） Javaプログラマー科	5ヶ月	30名	2講座
求職者支援訓練 初歩からはじめるJavaプログラマー実践科	4ヶ月	20名	1講座
求職者支援訓練 初歩からはじめるJavaプログラマー実践科	5ヶ月	20名	2講座
求職者支援訓練 初歩からはじめるWeb制作+動画クリエイター実践科	5ヶ月	20名	2講座
求職者支援訓練 ECサイト更新テクニック習得科	3ヶ月	20名	1講座
求職者支援訓練 初歩からはじめるWebアプリ開発科	5ヶ月	20名	2講座
求職者支援訓練 ECサイト更新テクニック習得科（短時間）	6ヶ月	20名	1講座
求職者支援訓練 初歩からはじめるWeb制作+動画クリエイター実践科（短時間）	6ヶ月	20名	1講座
合 計			31講座

## 二. 事業の概要 (2022年4月1日～2023年3月31日)

### 1. 事業の実施状況

#### 【構造改革の継続】

「創造社百年紀プロジェクト」の一環として創造社学園の経営改革に10年以上に亘って取り組んできました。そして2020年度、取り組み続けてきた貸借対照表(B/S)及び事業活動収支(P/L)の改革実行を通じ、改革は所期の成果を持って終わることができました。

2022年度も改革の継続に合わせ、教育事業の環境変化に対応した収益構造の再構築及び運用収益を押し進めた結果、事業活動の経常収支差額は黒字という成果となりました。

今後も継続して持続的な収益力の強化に努めます。専門課程では企業連携を深め教育の質保証を高めるとともに、学科構成では既存学科を再編、より時代に適合した学科に再構成し、コンパクトではあるがクリエイティブで学びやすい学校を目指します。それにより学園の評価と競争力を強化していきます。

#### 【創造社デザイン専門学校】

##### (1) 学生の募集と受け入れ

###### 1) 学生募集活動は、適正に行われているか

学校広報活動において、その出稿内容や説明表現については、担当がISO29993規準に基づき、真実性、明瞭性、法令遵守等について十分な配慮を行っています。また「入学後のミスマッチ」を防ぐために学校見学会や相談会を多く開催(本校並びにオンライン)して複数回参加してもらい、学びについて理解を深めてもらうことを強く推奨しています。

このほかAO入学の面接時には、教育の専門スタッフを充てるなどにより、客観的な見立てを個人別に行い、入学後の指導、卒業後のキャリアパスへと繋げて行きます。

###### 2) 学生募集において教育成果は適正に伝えられているか

就職実績や公募展入賞等の教育成果は、学校パンフレット等に掲載するほか、適宜ウェブサイトで公表しています。学校説明会では、入学志願者の参考になる情報提供(教育目標・授業運営方針、仕上がり像、就職状況・入学～卒業後の就職支援)という観点から、教育部門/AOセクションのスタッフが直接説明に当たり、正確で新しい情報を伝えています。在学生の学習活動は、即時性が高いソーシャルメディアを用いて、清新な情報を発信できるように努めています。

近年は、スマートフォンやタブレット端末を使ったホームページ閲覧が増加していることから、そのための技術対応(ネット出願・LINE個別相談・遠隔ZOOM相談他)を行っています。また、社会人等の学び直し対象には、キャリアプラン相談会も実施しております

3) 入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか

入学選考はすべて募集要項に定められた日程と方法により適正に実施しています。選考基準は入学願書に記載された入学志望動機、調査書・成績証明書の内容などにより、本校教育内容への理解、将来目標、熱意を主眼に判定しています。AO入学では募集要項に表明するアドミッションポリシーが基本的な選考基準となります。

なお、AO合格者を対象に入学迄の一定期間、本校での学習を円滑に開始できる機会とするためにプレップスクール（入学前学習やキャリアパス立案）の無償受講を提供しています。

4) 学納金は妥当なものとなっているか

社会経済状況、学費の家計負担軽減を考慮・検討して見直しを行っています。関西エリア同分野校の学費状況のほか、東京都専修学校各種学校協会の専門学校学費データを参考に比較すると、本校学費は他校平均より安い学費となっており、妥当性は高いと判断されます。なお、本校独自の就学支援策として、奨学給付金制度（学費充当型）を運営して普及に努めています。

(2) 職業意識の醸成を目的とした事業の実施

1) キャリアプログラム … 自己の目標の職に就くため

就職率は毎年、卒業後三カ月以内に87.5以上を確保し、デザイン関連業種への就業率も81%になっております。これら就職率向上の実現に向けて、キャリアプログラム授業（自己デザイン・ポートフォリオ制作）の導入や入学時から就業に至るキャリアコンによるキャリアパスの提示など、一貫したプログラムを実施して成果を上げています。又、卒業後10年間サポートする「10年伴走プログラム」を実施し就業先のキャリアUpに繋がっています。

2) 「企業実習（インターンシップ）」の全学科必修化 … ミスマッチを防ぐ

社会との繋がりを知り、現場でのデザイン実務により気づきをもたらす目的で、全学科で全て必修化とし、入学する全ての学生が受講できるようになっています。特徴的なことは、1年次・2年次と2回の企業で行う実研修（年間140時間×2）を組み込んだ教科課程により、本校との連携企業数・求人企業数の増加と、就職時のミスマッチの改善に効果を出しています。

3) 「企業課題（企業クライアント制）」の実施 … ビジネス感覚の醸成

実際のリアルな企業案件をデザインによって解決するプログラムを全学科(年間22社クライアント)に取り入れています。これらの導入に伴い、クライアントや消費者のインサイトを引き出す力やビジネスでの0か1かの採択の厳しさを知り、就業後の実務への即践力人材として、企業実習先や求人企業先から好評を得ています。

### (3) 職業教育力の発揮を目的とした事業の実施

- 1) 「職業実践専門課程(4 学科)」が「**専門実践教育訓練給付金**」指定講座として厚生労働大臣の認定(2020 年(2023 年 9 月継続認定))を受けています。これらの認定に加え社会人の再教育として今後も教育開発を行っていきます。

尚、2021 年度「専門実践教育訓練給付金」を受ける学生(社会人 2 年以上の勤務実績者 32 人)が学んでいます。

#### 2) 社会貢献・産学協同事業

「職業教育力の発揮」を目的に、外部企業とコラボレーション(企業クライアント制)による企画・実施を行っています。学生の学習を社会とつなぐことで成果のレベルや意欲の向上を図るとともに、社会・地域への貢献につながると身をもって自覚できるよう積極的に取り組んでいます。多くのプロジェクト(下記)に取り組み、それぞれの目的に役立つデザイン提案・制作を実施し成果を挙げました。

又、SDGs 課題も企業連携して積極的に取り組んでおります。

- ① 「天神祭」パンフレット提案…実施期間：2022 年 4 月  
◆天神祭(起源・歴史を含む)と地域の繋がりを紹介するパンフレット作成。
- ② 「大山田温泉さるびの」PR 提案…実施期間：2022 年 4 月  
◆大山田温泉さるびのの観光地認知拡大・活性化を図る PR ツールの作成。
- ③ 「株三光丸」店頭デザインコミュニケーション提案…実施期間：2022 年 5 月  
◆リーフレット・POP・カード・冊子・ノベルティ等の作成。
- ④ 「株池田工業社」新商品開発提案…実施期間：2022 年 5 月  
◆新幹線をモチーフとした子供用玩具の作成。
- ⑤ 「協和染晒工場」伝統の注染商品化デザイン…実施期間：2022 年 5 月  
◆手拭いデザイン及びダブルガーゼハンカチデザインの作成。
- ⑥ 「株式会社アーウィン」HP リニューアル提案…実施期間：2022 年 6 月  
◆ソフトウェア開発会社のホームページリニューアル作成。
- ⑦ 「大阪交響楽団」企画書及びツール作成…実施期間：2022 年 6 月  
◆喜歌劇「こうもり」ポスター・リーフ・プログラム等の作成。
- ⑧ 「Busakawamon f.e」展示販売グッズ作成…実施期間：2022 年 6 月  
◆犬猫雑貨店で販売する、売れる商品の企画制作提案。
- ⑨ 「よろしい茸」ブランド PR(認知拡大提案)…実施期間：2022 年 6 月  
◆ロゴ・ラベル・リーフ・キャラ・POP 等のデザイン及び効果的展開案の提案。
- ⑩ 「株式会社 共立メンテナンス」学生寮 WEB ページ提案…実施期間：2022 年 7 月  
◆学生寮(DORMY)の WEB ページリニューアル提案。

- ⑪ 「株式会社ヤマハン」 HP リニューアル提案…実施期間：2022年7月  
◆京都干物卸問屋ヤマハンのホームページ及び納品説明書の作成。
- ⑫ 「株式会社中西製作所」商品開発提案…実施期間：2022年7月  
◆指定素材を使った、商品開発及びSP提案
- ⑬ 「株式会社三光丸」新PR誌の企画・提案…実施期間：2022年7月  
◆A4版PR誌の提案及び資料館での演出・ノベルティ・HPとの連動の提案。
- ⑭ 冷凍パン専門店「パンジェラータ」ブランディング提案…実施期間：2022年9月  
◆シンボルマーク・ロゴ・アイコン・パッケージ・アプリデザイン等の提案。
- ⑮ 「関西匠の会」パンフレットリニューアル提案…実施期間：2022年9月  
◆企画書及びA4版パンフレットの作成。
- ⑯ 「株式会社服部」ノベルティグッズ提案…実施期間：2022年10月  
◆顧客満足・販売促進の企画・デザイン（ノベルティ・パッケージ）提案。
- ⑰ 「琵琶湖大橋病院」VI提案（健康・癒し・医療のデザイン）…実施期間：2022年10月  
◆B4チラシ・B2ポスター・その他HPへの連動を提案。
- ⑱ 「株式会社さかとういす」新商品開発及びSP提案…実施期間：2022年11月  
◆椅子張り技術を使用したおしゃれな雑貨の提案。
- ⑲ 「清栄薬品株式会社」ブランドVI開発…実施期間：2022年11月  
◆自社ブランドPR（認知拡大）ロゴ・ポスター・ラベル・リーフ等の提案。
- ⑳ 「株式会社ゼンキョウ」フレッシュジュース新ブランド構築…実施期間：2022年11月  
◆ブランドPR（認知拡大）ロゴ・ポスター・POP・車両デザイン等の提案。
- ㉑ 「縁結美」商品開発・SP企画・・・実施期間：2022年12月  
◆着物や帯をつかったおしゃれな商品の提案。
- ㉒ 「道頓堀ミュージアム並木座」ビジュアル展開の提案…実施期間：2022年12月  
◆既存の素材を使用した認知拡大のデザイン提案。

#### （4）教育環境の向上を目的とした事業の実施

- 1) 2014年2月から「ISO29990」認証を、多くの他校に先駆けて取得しています。  
2020年（令2）年度には、「ISO29990」の改廃に伴い、後継規格「ISO29993」認証取得。今後もISO29993の諸活動として、学習サービス業務の「PDCA、見える化」の強化とコンパクトな運営を図り、学習サービスの質向上と継続的な改善、及び信頼性向上に努めてまいります。
- 2) また、個人情報適切に管理し、教育指導に繋げていく目的で、2021年3月に「Pマーク」も取得しました。

3) 多様なカウンセリングの実施 … カウンセリング組織体制の整備

今年度は、各種専門的なカウンセラー（心理、キャリア、産業）を増員して、毎週定期的に悩み相談からメンタルに至る多様なカウンセリングができる体制に加えて、更に仕事や卒業後の悩みにも対応できる体制（デザイン職経験者・講師の登録）を整えました。これら専門家を加えたカウンセリングによってメンタル・ストレス耐性等の改善や、進級率、進路の目標設定などの向上に着実な成果を上げています。

(5) その他特記事項

1) 2022 年度 学外展の開催

8 月 「ポートフォリオ展」 … 創造社デザイン専門学校（大阪市西区）

3 月 「進級卒業作品展・公開プレゼンテーション会」… ブリーゼプラザ

その他 学生グループによる展示会多数あり。

(6) 厚生労働省委託職業訓練 長期高度人材育成コース

2022 年の専門課程における厚生労働省委託職業訓練 長期高度人材育成コースでは、「モノづくりコース」が採択され、10 名（入校者数）の訓練生にプログラムを実施しました。

2022 年度修了年度訓練生の就職実績は、2022 年 3 月末時点で「情報セキュリティ管理者資格コース」正社員 100%となっております。

又、2023 年度長期高度人材育成コースの公募に対して、本課程と社会ニーズをベースとしたプログラムを申請した結果、新規コースとして「デジタルマーケティング（6 ヶ月）2 講座及び継続して「モノづくりコース」が採択されています。

## 【創造社リカレントスクール】

(1) 厚生労働省委託職業訓練は 1999 年（平 11）度より継続して実施しています。

2011 年 9 月（平 23）に、生涯学習事業部を創設し、それまでの職業訓練受託事業を引継ぎ、職業訓練受託事業の質的向上を図り競争力を高めるために活動中です。特に就職率の向上のみならず、就職の質（雇用保険加入率）をあげることを目的に継続的に取り組んでいます。

また、学習サービスの質向上の為、「教室長制度」の導入に加え、「クラス担当制」も運用を開始しました。一つのチームでクラス運営を管理することで、目が行き届く範囲を絞り、クラスに関わるスタッフのサポートが受講生一人ひとりに行き届くことで、教室運営や就職の質を向上させることができました。

それは、2020 年 3 月に認証を受けた「サービスガイドライン適合事業所認定」が大きな役割を果たしています。この認証にて、職業訓練の質保証と優良訓練校として、ハローワークが扱うリーフレットやポスターにて周知されました。このことで、訓練に携わるすべての教職員がしっかりと意識と責任をもって、日々、訓練生と向き合えた結果だと思えます。

加えて 2021 年 3 月に発行された「サービスガイドライン適合事業所認定」における「好事例」の訓練校として、パンフレットに掲載されています。

(2) 職業訓練事業の成果：「創造社リカレントスクール 大阪校」

本年度、大阪府から 21 講座、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部から 10 講座（合計 31 講座）の職業訓練を受託し、「クラス担当制」とキャリアコンサルタントによる受講生の就職支援に注力した対応を継続し、就職率の向上に繋がり、成果を上げています。

また、昨年度は設定講座設定数の 50%を占めていたプログラミングを中心とした IT 分野の講座を 55%まで増やし、より社会ニーズにマッチした訓練カリキュラムとして、募集力に繋がり、雇用保険加入の就職として成果を上げています。

(3) 受講生満足度向上とキャリアコンサルティングによる就業支援の強化

訓練生の受講満足度を高め、最終的に就職に結びつく職業訓練を提供してきました。

就職支援強化のために始めた、「クラス担当制」が機能し、具体的にキャリアコンサルティングによる就業の方向付けと就職活動の後押しを行い、高い就職率と雇用保険の加入対象となる就職ができるサポートができるようになりました。特に雇用保険対象の就職を増やすため、人材紹介会社の協力を取り付け、多くの修了生をサポートしてきました。

他の職業訓練校の良い点を学び、その結果として訓練生評価 NO.1 を獲得すべく事業活動を継続しています。その活動成果が徐々に始まっており、「訓練生評価 5 点満点」に対し、すべての講座が 4.6 以上の評価を獲得しています。

(4) 職業訓練のすそ野を広げるための活動

職業訓練の効果を理解いただくこと、そして受講希望者の受講目的を明確にするために「職業理解セミナー」を各ハローワークと共同で今年度も実施いたしました。

コロナ禍の影響もあり、平均 25 名程度の受講希望者に対し、仕事内容や今後の可能性、必要とされる人材などについての説明を中心にセミナーを実施。多くの求職者に仕事理解を深めていただき、職業訓練受講生募集へと繋ぐ活動ができました。ただ、より多くの受講希望の方々により良くりカレントスクールを知っていただく為に、YouTube を利用した動画による学校紹介や ZOOM による説明会、SNS を利用した学校紹介などを多く取り入れ、情報をしっかりと発信する体制を整えています。その活動を今後も継続してまいります。

以 上